ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号: 0221-1811, サービス名称: Cloud Staff , 事業者名称: 株式会社ミラクルソリューション

	【審査対象項目】			【記述内容】	必須 /選択	申請内容
1	開示点	情報の時	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2022/9/26
-	事業	所·事業				
2			事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	株式会社ミラクルソリューション
3			設立年·事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	2002年
		声类	<u> </u>	設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		20
		事業所等 の概要		事業者の本店住所・郵便番号		東京都渋谷区代々木3-24-3 サンテージ西新宿
4			事業所	事業所数(国内、国外)	必須	国内:1
				主な事業所の所在地		東京都渋谷区代々木3-24-3 サンテージ西新宿
5		事業の概 要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要 (ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	システムインテグレーション事業 クラウドサービスの販売
-	人材					
				代表者氏名	必須	長岡路恵
				代表者写真		ホームページに写真掲載
6				代表者年齢		50歳
		経営者		代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		生年月日:昭和47年1月10日 平成7年東洋大学経済学部経済学科卒 平成7年ソフトバンク株式会社入社 平成11年フリーエンジニアとして、マイクロソフト株式会社、日本ア イ・ビー・エム株式会社にて修行 平成14年有限会社ミラクルソリューション設立 取得資格:MCSE,MCT,CNE-J,CNI-J,COMPAQ ASE,HP DSE
				役員数		2
7			役員	役員氏名及び役職名	選択	代表取締役:長岡 路惠 監査役:長岡 嘉子
8		従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	81
-	財務	状況				
9			売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	337,751,051円(2022年8月期)
10			経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位: 円)	選択	4,771,352円(2022年8月期)
11		財務デー	資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	18,000,000円(2022年8月期)
12		タ	自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	31.4%(2022年8月期)
13			キャッシュフロー対有利子 負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率 (単独ベース)(単位:%)	選択	
14			インタレスト・カバレッジ・ レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単 独ベース)(単位:%)	選択	

(注)必須/選択欄の「必須〇」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号: 0221-1811, サービス名称: Cloud Staff , 事業者名称: 株式会社ミラクルソリューション

	【審査対象項目】			【記述内容】	必須 /選択	申請内容
15			上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	なし
16		財務信頼性	財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による 監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づ く財務データ、④いずれでもない	選択	④監査役による監査
17			決算公告	決算公告の実施の有無	選択	無
-	資本	関係・取	引関係			
18		資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株 式保有比率	選択	長岡路恵100%
19			大口取引先	大口取引先の名称	選択	NTTデータ,SCSK、Winテクノロジー
20		取引関係	主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	三井住友銀行 笹塚支店
21			所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	日本マイクロソフト株式会社クラウドソリューションプロパイダー EO Japan(起業家機構) 東京商工会議所 関東ITソフトウェア健康保険組合 特定非営利活動法人ジャパンハート
-	コン	プライアン	, ス			
22		40 4th / L # 11	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	
23		組織体制	専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	
24			情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュ アル等文書類の名称	- 必須〇	個人情報保護方針
			风任寺 の登训	上記の文書類の経営陣による承認の有無		有
25		文書類	勧誘・販売に関する規程 等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択	
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	サン正備	上記の文書類の経営陣による承認の有無		
26			ASP・SaaSの苦情対応に 関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	有 : ASP·SaaS苦情対応マニュアル
				上記の文書類の経営陣による承認の有無		有
-	サー	·ビス基本	特性			
27			サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	Cloud Staff
				申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)		2018/4/1
28			サービス開始時期	サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)	必須	無
29			サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つ中から該当タイプを選択	必須	アプリケーションサービス

(注)必須/選択欄の「必須〇」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

	【審	査対象項目】	【記述内容】	必須/選択	申請内容
30	サービン 内容	サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	SES/派遣事業者専用の革新的クラウドサービス「Cloud Staff」は SES/派遣事業の為に下記の管理・発行・分析が出来ます。 ・顧客、スタッフ、案件、勤怠、営業ログの管理 ・請求書、注文請書、注文書、派遣元管理台帳の発行 ・過去の売上、将来の売上を分析 (顧客別売上高、スタッフ別売上高、期間別売上高) Cloud StaffはSES/派遣事業に特化したクラウド型ERPサービスです。
			他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 く前記述と合せて500字以内で記述>		無(ただし、将来的にサービス連携する可能性あり)
31		サービスのカスタマイズ 範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲 (契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	無(ただし、今後のバージョンアップにより盛り込む予定)
32		サービス(事業)変更・終	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月 前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須〇	1カ月前、ただし、内容によってはもっと早い時期に連絡します
32		了時の事前告知	告知方法		web、e-mail、電話
	サービ		対応・代替措置の基本方針の有無と、 基本方針がある場合はその概略	必須	無
33	の変更 終了	サービス(事業)変更・終 了後の対応・代替措置	基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		無
			契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		有
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の 有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須〇	web、e-mail、電話(平日 : 10:00~12:00、13:00~18:00)
35		課金方法	従量部分の課金方法	必須	稼働要員数に応じた課金体系
			固定部分の課金方法		он
			初期費用額		0円
36	サービ <i>;</i> 料金	大料金体系	月額利用額	必須	稼働者数 月額費用 0~50人 : 5,000円 51~100人 : 30,000円 101~150人:45,000円 151~200人:60,000円 201人以上 :100,000円
			最低利用契約期間		1ヶ月
37		解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	無
38		利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、 有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	1ヶ月

⁽注)必須/選択欄の「必須〇」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

		【審査	対象項目】	【記述内容】	必須 /選択	申請内容
				サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむ なき理由により実績値が記載できない場合はその 理由と目標値		期間: 2021年9月1日~2022年8月31日 稼働率: 100%
39			サービス稼働設定値	申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対 策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン 番号と稼働率の対策参照値	必須	パターン1、対策参照値99.5%以上
				サービス停止の事故歴		無
40			サービスパフォーマンス	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	
40			の管理	サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの 正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示 チェック等の把握方法)	选扒	
41			サービスパフォーマンス の増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	
42		サービス 品質	認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、 ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米で はSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある 場合は認証名あるいは監査の名称	選択	pマーク取得 一版労働者派遣事業免許(派13-306752)
43			個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	有:利用規約に明示
44			脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア 等)	選択	
			110-99 T110 W1	診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		
				パックアップ実施インターパル	必須	毎日1回:OS単位、DB単位(月~土曜:差分、日曜:全)
45			バックアップ対策	世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	OS単位では、2日分2世代 DB単位では、月から土までは差分、日は全バックアップ取得 上記を1クールとして4クールバックアップ(8世代管理)
46			バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	
47			受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	無
48			SLA (サービスレベル・アグ リーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約 書に添付されるか否か	必須	添付されません
49		サービス	利用者数	申請したASP・SaaSのサービスの利用者ライセンス数 (同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示)	選択	1社
50		利用量	代理店数	申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数	選択	

⁽注)必須/選択欄の「必須〇」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

		【審査	対象項目】	【記述内容】	必須 /選択	申請内容
-	アプ	リケーショ	」ン、プラットフォーム、サ	トーバ・ストレージ等		
				主要ソフトウェアの名称	必須	Cloud Staff
51		内容	サービスを実現する主要 ソフトウェア	主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	・管理(顧客、スタッフ、案件、勤怠、売上、仕入れ、営業ログ) ・帳票発行(注文請書、注文書、請求書、派遣元管理台帳等) ・分析(過去の売上分析、顧客別売上高、スタッフ別売上高、期間 別売上高)
52			主要ソフトウェアの提供事 業者	提供事業者の名称	必須	株式会社ミラクルソリューション
53			他システム等との連携方	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用 している場合、そのAPI等の名称	選択	CSVインポート
		張性	法	標準的でないAPI等を他システム等連携のために 使用している場合、そのAPI等の公表の可否	2,1	
54			死活監視(ソフトウェア、 機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須〇	有
			(茂奋)	障害時の利用者への通知時間		サービス提供にかかる障害時:1時間以内(なお、土日発生の場合 は翌営業日に通知)
55			障害監視(ソフトウェア、 機器)	障害監視の有無	必須	有
56		セキュリ	時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	有:NTP設定による
57		ティ	ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイル アクセスに対する対処の有無と、 対処がある場合はパターンファイルの更新間隔 (ベンダーリリースからの時間)		ウィルスチェック:有 (メール、ダウンロードファイル、外部提供/利用にかかるサーバ) パターンファイル更新間隔:1日以内
58			記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須〇	取得ログ:例外処理、セキュリティ監視関連 保存期間:1年
59			セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更 新開始までの時間)	必須〇	24時間以内(土日に更新された場合は翌営業日に対応)
_	ネッ	トワーク				
60			推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の 種類	必須	インターネット回線
			正大山林	ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負 う責任範囲	必須	IDC(サービス提供拠点)と利用者の間のユーザ接続回線は、責任 を負わない。
61		回線	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はその データ通信速度の範囲	必須	無:ただし、一般的なブロードバンドを想定
				パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	Windows 8.1, 10 Windows 7, 8
62			推奨端末	利用するブラウザの種類	必須	Microsoft Edge Google Chrome 43.0.2357, 42.0.2311 Safari

⁽注)必須/選択欄の「必須〇」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

	【審査対象項目】			【記述内容】	必須 /選択	申請内容
63			ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須〇	有
64			不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入 に対する検知の有無	必須	有 ファイアウォールにIPSを実装
65			ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用 線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	ユーザ接続回線は、責任範囲外です。
66			ID・パスワードの運用管 理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須〇	有
67		セキュリ ティ	ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須〇	有 ユーザID:メールアドレス パスワード: 英字(大小)数字を組み合わせた10文字以上を推奨
68			管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須〇	有
69			なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対 策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方 法	必須	有 (認証局が発行するSSLサーバ証明書を取得・使用)
70			その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	
-	ハウ	ジング(サ	ナーバ設置場所)			
71			建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	否(オフィス共有建物)
72		施設建築	所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例:関東、 東北)	必須	日本・関東地域
73		物	耐震•免震構造	耐震数值	必須	震度7
				免震構造や制震構造の有無		有:免震構造
74			無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、 UPSがある場合は電力供給時間	必須	UPS有:30分
75		非常用電 源設備	給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、 UPSを除く)	必須	否
76			非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、 非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	無
77		消火設備	サーバルーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須	無
78		ハコノハ以	火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須	有
79		避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須	有(避雷針の設置)
80			誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対 応電圧の数値	必須	無
81		空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個 別空調等)の内容	選択	天井埋込式エアコンを設置

⁽注)必須/選択欄の「必須〇」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

	【審査対象項目】			【記述内容】	必須 /選択	申請内容
				入退室記録の有無と、 入退室記録がある場合はその保存期間		有 サーバールーム管理者を含む全ての入退室の記録を管理 (日付、社名、氏名、用件、責任者、入室時間、退出時間) 保存期間は3年間です
82			入退館管理等	監視カメラの有無と、 カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメ ラの監視範囲、映像の保存期間	必須	無 現在新規設置を検討中
		セキュリ ティ		個人認証システムの有無		無 現在新規設置を検討中 認証方法は指紋認証を予定
83			媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	有
03			殊件の休 旨	保管管理手順書の有無		有
84			その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述 (破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	
-	サー	-ビスサポ	- ト			
85	,		連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡 先	必須〇	当社の連絡先: 電話/FAX:03-5365-2086/03-3370-2226 Web: https://www.miracle-solution.com/inquiry/
				代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、 代理店の本店の所在地と連絡先		無 無
86			営業日·時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	月曜から金曜日、ただし祝祭日を除く 10:00~12:00、13:00~18:00
		サービス		メンテナンス実施時間		前項の営業時間外に実施
		ッーこへ 窓口 (苦情受 付)		サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)		
87			サポート対応	放棄率の実績値(単位:%)	選択	
				応答時間遵守率の実績値(単位:%)		
				基準時間完了率の実績値(単位:%)		
88			サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	・サービス利用/操作方法 ・障害等トラブル対応
			7 1 + 0 EU 1 + X	サポート手段(電話、電子メールの返信等)	必須	電話、電子メール
89		サービス	サービスダウンしない仕 組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	利用者アクセス関連サーバに対する負荷分散
90		保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	ASP·SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	有 : Cloud Staff利用規約

⁽注)必須/選択欄の「必須〇」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

		【審査	対象項目】	【記述内容】	必須 /選択	申請内容
				利用者への告知時期 (1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、12ヵ月前等の単位で 記述)		1カ月前、ただし、内容によってはもっと早い時期に連絡します
91	"		メンテナンス等の一時的 サービス停止時の事前告 知	告知方法	必須〇	e-mail、webサイト
		サービス 通知・報 告		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの 有無		有
92			障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須〇	有
93			中期起生	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その 他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施 結果等)		無